第４回　定時社員総会　資料

平成 25 年 5 月 28 日

議　　案

第１号議案　　平成 24 年度事業および収支報告

第２号議案　　平成 25 年度事業および収支計画

第３号議案　　行動規範について

報　　告

（１） 各地区コンクリート診断士会平成 24 年度活動報告と 25 年度活動計画

（２） 会員数等報告

（３） 24 年度サステナビリティ委員会・サステナビリティフォーラム活動報告

（４） その他

資　　料

（１） JCI のコンクリート診断士倫理規定

（２） 理事会名簿

JCD

一般社団法人 日本コンクリート診断士会

第1号議案

平成24年度事業報告

（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

1. 第3回定時社員総会

平成24年5月29日　　場所：(公社) 日本コンクリート工学会　会議室　正会員出席者53名

委任状出席者448名　合計議決権数501名（議決権数857名）

（賛助会員，法人会員：10名）

2. 理事会　（メールによる）

第3-1回　平成24年4月5日：パスキン工業㈱，エヌパット㈱の法人会員Cへの入会が承認された。

第3-2回　平成24年4月12日：当会の平成24年度活動計画について承認された。

第3-3回　平成24年4月16日：㈱前田工繊の法人会員Cへの入会が承認された。

第3-4回　平成24年5月9日：㈱ナカボーテックの法人会員Aへの入会が承認された。

第3-5回　平成24年5月15日：第3回社員総会の議案，報告内容について事前検討された。

第3-6回　平成24年5月21日：第3回社員総会に提出議案，報告等について承認された。

第3-7回　平成24年5月29日：本年度の当会の代表理事に引き続き　林　静雄氏の就任が承諾された。

第3-8回　平成24年7月10日：㈱都市創生コンサルタントの法人会員Aへの入会が承認された。

第3-9回　平成24年7月10日：第3回社員総会の議事録が承認された。

サステナビリティ委員会宣言を報告した。

第3-10回　平成24年8月1日：鶴巻品質センター㈱の法人会員Cへの入会が承認された。

第3-11回　平成24年10月11日：コンクリートのサステナビリティに関する国際会議のロゴ広告の掲載について承認された。

第3-12回　平成24年11月5日　：当会の行動規範が承認された。

第3-13回　平成25年3月11日　：株式会社岡崎組の法人会員Cへの入会が承認された。

3. 幹事会

第3-1回　平成24年7月10日　：平成24年度年間行事計画について

・技術部会，企画部会，会員担当，事務局，各地区へ講師等派遣計画等について

第3-2回　平成24年10月15日：当会の行動規範制定について

・東京・静岡合同見学会の共催について

第3-3回　平成24年12月12日：行動規範の承認について

・細則の一部修正について

・来年度の診断士受験対策講座開催について

・今年度の各部会活動計画の実績と未実施項目について

・社員総会開催計画（日程，場所，実施方法等）

第3-4回　平成25年3月7日　：社員総会の時間工程計画と特別講演について

4. 現場見学会の共催について

平成 24 年 11 月 22，23 日に東京，静岡コンクリート診断士会共催で実施した静岡県内の建設機械施工技術総合研究所，浜岡原発等のバスによる一泊現場見学会に林 JCD 会長，東海診断士会を含む 42 名が参加した。

5. コンクリート診断士受験対策講座開催

5 月 12 日（土），13 日（日）の二日間で講習会を開催し，17 人が受講した。

テキストには新たに技報堂出版から出版した「コンクリート診断士　受験対策講座」（本体 3,400 円（税別））を使用した。

本受験対策講座は東京コンクリート診断士会と共催で実施した。

6. ホームページ充実

随時ホームページを更新し，各種行事開催予定などの情報を速やかに会員へ提供した。

計画していた法人会員の保有技術について，申請のあった法人会員の保有技術をホームページに掲載した。

コンクリート診断士試験の受験コーナーを新設した。

7. 受託業務

事業計画では「要請があれば慎重に対応する」となっており，東京都下水道局より要請があり調整したが，補強工事対応等の要望についての条件が整わず，契約には至らなかった。

其の他技術的問い合わせが 3 ～4 件あったが，契約には至らなかった。

受託業務に対する基本方針の検討は行われなかった。

8. 情報交換

計画では維持管理に関する発注に，コンクリート診断士資格者を配置することが条件となっている物件調査とその結果を地区診断士会へ情報提供するとしていたが，実施できなかった。

9. 講師派遣

各地区から講師派遣，行事参加等の要望に対しては，以下のように実施した。

○平成 24 年 6 月 8 日　静岡コンクリート診断士会　総会時特別講演：小野副会長対応

○平成 24 年 6 月 12 日，13 日　静岡県コンクリート診断士受験対策講座講師
　木村幹事，重松幹事，峰松幹事対応

○平成 24 年 6 月 16 日　長野県コンクリート診断士会　平成 24 年度総会記念講演
　「建物，橋梁，トンネルの耐震診断と補強」（1 時間 30 分）：毎田理事対応

○平成 24 年 7 月 5 日　新潟県コンクリート診断士会　「日本ｺﾝｸﾘｰﾄ診断士会の活動内容」約 30 分
　田沢理事対応

○平成 24 年 10 月 12 日　NPO 法人大分県コンクリート診断士会第 13 回技術講演会
　「コンクリートとひび割れ」（1 時間 40 分）：小野副会長対応

○平成 24 年 10 月 23 日　京滋コンクリート診断士会　総会時特別講演：小野副会長対応
○平成 24 年 11 月 30 日　　北陸三県コンクリート診断士会　あの大震災から何を学ぶのか？
　～東日本大震災とこれからのコンクリート技術～：田澤理事参加

10.　法人会員拡大計画

随時関係者に入会について案内をした。

計画では A 会員１社，B 会員２社，C 会員８社の入会としたが，実績はA会員２社，Ｂ会員０社，C会員 5 社増となった。

11.　会員管理

法人会員，個人正会員，個人賛助会員の追加会員証を作成し配布した。

地区診断士会が取りまとめた個人会員名，連絡先等の会員名簿を定款 11 条に基づき整備・保管を実施した。

12.　催し物の後援・協賛

以下の行事について後援・協賛した。

○　平成 24 年 8 月 20 日（月）～9 月 28 日（金）JCI コンクリート基本技術調査委員会・不具合補修 WG」報告会　（後援）
○　平成 24 年 9 月 11，14 日　コンクリートメンテナンス協会　コンクリート構造物の補修・補強に関するフォーラム（後援）
○　平成 25 年 3 月 12 日　　JCI インフラドック委員会　コンクリート構造物の補修・補強に関するフォーラム　（後援）
○　平成 25 年 5 月 27～29 日に開催される「コンクリートのサステナビリティに関する国際会議（ICCS）にロゴ掲載広告参加　（開催は平成 25 年度）

（以上）

平成 24 年度収支報告（案）

平成 24 年度（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）の収支・決算を表-1 に示す。

表-3　平成 24 年度の収支・決算

収支	No.	項目			種別	数量	単位	単価	収入	支出	合計	24年度予算	23年度実績	備考
収入		前年度繰り越し				1	式	616,505	616,505		616,505	616,505	425,699	
	1.1	会費	法人会員会費		SA	0	社	100,000	0		1,789,000	1,749,000	1,597,500	
					A	12	社	50,000	600,000					
					B	9	社	30,000	270,000					
					C	42	社	10,000	420,000					
			個人会員会費		個人分	933	人	500	466,500					23年度預かり2名分，25年度3名納付他
					法人分	-31	人	2,500	-77,500					法人登録分
					個人分	10	人	3,000	30,000					1名未納
		入会金			法人分	8	社	10,000	80,000					
					個人分	0	人	3,000	0					
	2.1	雑収入	受託業務			1	式	0	0		494,371	512,000	309,194	実質収入：1,762,500円
	2.2		直前講座			1	式	0	0					
	2.3		講習会等			1	式	301,633	301,633					24.5月開催分
	2.4		講師派遣等			1	式	187,000	187,000					
	2.5		講習会25年度			1	式	259,000						25年度講習会受講料（前受金）
	2.6		その他			1	式	5,500	5,500					パンフレット代として
	2.7		受取利息			1	式	238	238					
										計	2,899,876	2,877,505	2,332,393	
支出														
	4	運営費	事務費								1,401,238	1,504,000	1,128,252	
	4.1.1			事務局人件費		1	式	820,200		820,200				一部交通費含む
	4.1.2			事務所経費		12	月	30,000		360,000				
	4.1.4			資料作成費等		1	式	0		0				
	4.1.5			事務用品費		1	式	44,929		44,929				会計ソフト更新29,820円含む
	4.1.6			HP維持管理費		12	月	5,000		60,000				
	4.1.7			通信費		1	式	54,555		54,555				電話代，プロバイダー費含む
	4.1.8			荷造り送料		1	式	10,520		10,520				宅急便他-会員証送付含む
	4.1.9			会員証作成費		1	式	0		0				定期的発行は5年に1回
	4.1.10			振込手数料他		1	式	1,484		1,484				
	4.1.11			租税公課		1	式	10,700		10,700				定款登記印紙代
	4.1.12			その他		1	式	38,850		38,850				定款更新
	4.2		総会費								44,055	54,000	46,633	
	4.2.1			特別講演費		1	式	9,000		9,000				
	4.2.2			資料印刷費		1	式	20,250		20,250				
	4.2.3			椅子他費用		1	式	14,805		14,805				
				その他		1	式			0				
	4.3		行事費								0	0	0	
	4.3.1			セミナー費		1	式	0		0				各地区と共催し，地区で負担
	4.3.2			見学会費		1	式	0		0				各地区と共催し，地区で負担
	4.4		宣伝広告費			1	式	30,000		30,000	30,000	50,000	133,700	ICSSロゴ掲載
	4.5		活動費	部会活動費		1	式	29,760		29,760	34,760	150,000	4,500	田澤氏福井出張分
				地区講習会等参加		1	式	5,000		5,000				田澤氏JCI中部支部主催フォーラム参加分
	4.6		役員活動交通費	事務局交通費		1	式	57,660		57,660	58,660	169,000	25,220	
				役員活動交通費		1	式	1,000		1,000				
				委員会参加交通費		0	回	1,500		0				JCI-S委員会，事務局費用に含む
	4.7		受託・講習会関係								476,950	488,217	288,483	
	4.7.1			外注費		1	式	0		0				
	4.7.2			直前講座分		1	式	0		0				
	4.7.3			講習会		1	式	297,850		297,850				
	4.7.4			講師派遣他		1	式	173,100		173,100				
	4.7.5			講習会CPD登録費		1	式	6,000		6,000				土木学会，25年度講習会費用
	4.8		法人税等								77,000	75,700	70,100	法人税等25年度支払予定
	4.8.1			法人所得税		1	式	4,500		4,500				収支決算から除外
	4.8.2			法人都民税		1	式	21,100		21,100				
	4.8.3			事業税		1	式	1,000		1,000				
	4.8.4			法人市民税		1	式	50,400		50,400				
	4.9		預り金	23年度分		1	式	19,000		19,000	19,000	19,000	19,000	
	5		次年度繰越金			1	式	854,213		854,213	854,213	367,588	616,505	
						合計			2,899,876	2,899,876	0			
					事業利益									
						受託		0	税率	0.180	法人税：400万円以下の場合			
						講習会		23,183		0.123	国分寺市法人住民税（*法人税）			
						合計		23,183		0.050	東京都法人都民税（*法人税）			
										0.027	東京都法人事業税			
										0.81	東京都所得割に係る法人特別税（*事業税）			
										0.10	復興税			

監査報告

以上のとおり報告します。

平成25年 3月31日

一般社団法人日本コンクリート診断士会

事　務　局　長　　毎田敏郎

監査の結果、いずれも適法かつ正確であることを認めます。

監　　　　　事　　上原　泰正

監　　　　　事　　伊藤　司郎

第2号議案

平成25年度事業計画（案）

企画部会

1．　第4回定時社員総会開催

平成25年5月28日（火）　場所：公益社団法人日本コンクリート工学会会議室

平成24年度事業報告・収支報告，平成25年度事業計画・収支計画，各部会活動報告と今後の計画，行動規範の制定について

2．　理事会開催

必要に応じてメールにより随時理事会を開催する。

定期的に会の活動等について各部会からの報告に基づき審議する。

3．　幹事会

理事会の指示および年度計画に基づき懸案事項を検討する。

必要に応じて随時開催する。

4．　本年度は全個人会員に，コンクリート診断士の行動規範を裏面に記した会員証を発行する。

但し会員証の発行は5年に1度とし，各地区の会の希望により有料（実費）で上質の会員証にすることができる。

5．　各地区診断士会同士の交流促進

JCDと各地区診断士会との役割の明確化に関する意見集約

各地区で実施する総会，見学会，技術セミナー等を他地区診断士会にも広く周知し，相互に参加しやすいように，JCDのホームページ等を通じて広報することにより本会の目的である「コンクリート診断士の技術力向上・資質向上」などに寄与する。

技術部会

1．　全国業務体験発表会の開催の検討

全国の会員が実施しているコンクリート構造物の維持管理に関わる業務体験，トピックス等を「全国業務体験発表会」の場で発表してもらい，貴重な情報，新技術等を広く全国の会員に共有化し，会員の資質向上を図る。

本年度は，実施方法について検討するとともに，地区の会との共催を検討する。

2．　講師派遣

地区診断士会等からの研修会・講演会等の講師派遣要請に対して，講師の紹介や，適任者を選定し派遣する。

3．　受託業務対応

構造物の維持管理等の受託業務（定款第3条（4））への対応は，受託の可否を含めて基本方針を検討するとともに，要請があった場合にはリスク等を十分考慮し，慎重に対応する。

4．　関連委員会等へ参加

当会の認知度を高め，コンクリート診断士の地位向上に資する関連委員会への参画を行うことを基本にする。

JCIのサステナビリティ委員会に引き続き参加し情報共有と，当会としてできる範囲で支援を行う。

土木研究所構造物メンテナンスセンターのシーザー技術交流会へ参加し，情報の共有化に努める。
JCI の「インフラドック委員会」へ参加し，診断士の役割明確化，資質向上，発注者への PR 等を積極的に支援するとともに，当会との役割分担についても調整する。

5．　技術情報収集と会員への共有化
会員からの技術情報やトピックス等を募集し，全会員への有用な情報を提供する仕組みの検討，行政，学会，JCI などの主なトピックス，各地区で実施している取組み，新聞記事等の情報を共有化するための検討をする。

6．コンクリート診断士受験者支援と診断士の資格所有者に対する技術力不足等への対応，社会的な期待に応えるべく，診断士受験・診断技術ブラッシュアップ講座を開催するとともに，各地区での同種講習会の計画に対して，講師推薦・派遣，資料紹介等の支援を行う。

広報部会

1．　全国レベルでの広報活動
適切な媒体による広告掲載等の検討と実施。

2．　ホームページの充実
地区診断士会活動紹介，技術情報，催し物情報，特に地区診断士会からの情報提供による情報等を掲載する。

3．ホームページの会員専用ページ閲覧のためのパスワード変更
法人会員各社の技術情報とリンクさせ，会員の便宜を図る。

4．関連官公庁等へのＰＲ
国土交通省，都道府県，高速道路各社，土木研究所等へ当会の紹介と診断士制度活用についてＰＲする。
以上，広報部会内で具体的な活動計画を検討し実行する。

6．　関連催し物の後援
JCI，関連団体等で実施する本会の目的に合致する催し物を積極的に後援し，認知度向上と連携強化を図る。

7．　会員へ直接情報発信
全国の会員へ直接情報提供・サービス向上を目指し，「(仮称) 診断士会メールかわら版」などの定期的発行について検討する。(技術情報と関連)

会員担当

1．　空白地区の診断士会設立促進・支援
特に関西地区，東北，四国，九州地区の診断士会設立のために引き続き支援・活動する。
会員担当が中心となり，企画，広報部会が連携し，具体的な活動計画を検討し実行する。
現在新規に診断士会の設立を検討している地区は熊本県，宮崎県，香川県等がある。

2．　個人会員，法人会員増に対する活動
診断士更新講習会等のチャンスを活用して入会へのＰＲを実施する。
コンクリート診断業務に関係の深い企業に対し，積極的に法人会員へ入会へのＰＲを随時実施し，法人会員の増加を図る。

3．　会員証発行

会員証は，5年に1度発行し，上質紙の会員証を希望する地区診断士会には有料で対応する。
本年度は行動規範が制定されるので，個人会員証を発行し，その裏に行動規範要約を印刷し，これを携帯することにより，会員の倫理意識向上を図る。（関連事項　企画部会（4)）

事務局

1．　会長，副会長，理事間，各部会間，地区診断士会間の連絡調整

会長，副会長，各理事，各部会活動および各地区診断士会活動の連携強化の支援を行う。

2．　会員管理の充実

会員名簿等の会員情報の更新，会員証発行，地区診断士会との調整等確実かつ円滑に実施する。

3．　事務局業務の効率化，簡素化

予算管理，確定申告，ホームページ更新等の年間の事務局業務を整理し，効率化と経費節減に努力する。

4．　部会・幹事会活動の支援

各部会・幹事会活動が円滑に推進できるように支援する。

5．　その他業務

当会の目的を達成するための諸業務を実施する。

（以上）

平成 25 年度収支計画（案）

平成 25 年度（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）の収支・決算を表-2 に示す。

表-2　平成 25 年度の収支計画

収支	No.	項目			種別	数量	単位	単価	収入	支出	合計	24年度実績	23年度実績	備考
		前年度繰り越し				1	式	854,213	854,213		854,213	616,505	425,699	
	1.1	会費	法人会員会費		SA	0	社	100,000	0		1,972,500	1,789,000	1,597,500	
					A	13	社	50,000	650,000					
					B	11	社	30,000	330,000					
					C	46	社	10,000	460,000					
			個人会員会費		個人分	1000	人	500	500,000					
					法人分	-43	人	2,500	-107,500					法人登録分地区の会への活動補助金
					個人分	15	人	3,000	45,000					
収入		入会金			法人分	8	社	10,000	80,000					
					個人分	5	人	3,000	15,000					
	2.1	雑収入	受託業務			1	式	0	0		916,800	494,371	309,194	
	2.2		受験講座講習会			1	式	586,800	586,800					25.5月開催予定
	2.3		直前講座講習会			1	式	150,000	150,000					25.6月開催予定
	2.4		講師派遣等			1	式	180,000	180,000					
	2.5		講習会26年度			1	式							
	2.6		その他			1	式	0	0					
	2.7		受取利息			1	式	0	0					
										計	3,743,513	2,899,876	2,332,393	
	4	運営費	事務費								1,806,000	1,401,238	1,128,252	
	4.1.1			事務局人件費		12	式	90,000		1,080,000				
	4.1.2			事務所経費		12	月	30,000		360,000				
	4.1.4			資料作成費等		1	式	30,000		30,000				
	4.1.5			事務用品費		12	式	3,000		36,000				
	4.1.6			HP維持管理費		12	月	5,000		60,000				
	4.1.7			通信費		12	式	5,000		60,000				電話代，プロバイダー費含む
	4.1.8			荷造り送料		1	式	20,000		20,000				宅急便他-会員証送付含む
	4.1.9			会員証作成費		1,000	式	20		20,000				25年度発行予定，定期発行は5年に1回
	4.1.10			振込手数料他		1	式	5,000		5,000				
	4.1.11			租税公課		1	式	5,000		5,000				
	4.1.12			その他		1	式	130,000		130,000				コンピュータ購入，図書、ソフト他
	4.2		総会費								59,000	44,055	46,633	
	4.2.1			特別講演費		1	式	30,000		30,000				
	4.2.2			資料印刷費		70	部	200		14,000				
	4.2.3			椅子他費用		1	式	15,000		15,000				
				その他		1	式	0		0				
	4.3		行事費								0	0	0	
	4.3.1			業務報告会		1	式	0		0				各地区と共催し，地区で負担
	4.3.2			セミナー費		1	式	0		0				各地区と共催し，地区で負担
	4.3.3			見学会費		1	式	0		0				各地区と共催し，地区で負担
	4.4		宣伝広告費			1	式	50,000		50,000	50,000	30,000	133,700	
支出	4.5		活動費								198,000	34,760	4,500	
				理事会		1	式	48,000		48,000				
				部会活動費		3	部会	50,000		150,000				
	4.6		役員活動交通費								147,000	58,660	25,220	
				事務局交通費		12	月	6,000		72,000				
				役員活動交通費		1	式	60,000		60,000				
				委員会参加交通費		10	回	1,500		15,000				ｻｽﾃﾅﾋﾞﾘﾃｨ委員会他
	4.7		受託・講習会関係								795,610	476,950	288,483	
	4.7.1			外注費		1	式	0		0				
	4.7.2			受験講座講習会		1	式	473,610		473,610				
	4.7.3			直前講座講習会		1	式	140,000		140,000				
	4.7.4			講師派遣他		1	式	170,000		170,000				
	4.7.5			講習会CPD登録費		2	回	6,000		12,000				土木学会（業務報告会他）
	4.8		法人税等								108,000	77,000	70,100	法人税等24年度分 77,000円
	4.8.1			法人所得税		1	式	23,800		23,800				24年度分，4,500円
	4.8.2			法人都民税		1	式	26,000		26,000				24年度分，21,100円
	4.8.3			事業税		1	式	5,700		5,700				24年度分，1,000円
	4.8.4			法人市民税		1	式	52,500		52,500				24年度分，50,400円
	4.9		預り金	24年度分		1	式	0		0	0	0	19,000	
	5		予備費			1	式	610,903		610,903	610,903	854,213	616,505	法人税は24年度分で計算
											3,774,513		2,332,393	
						合計			3,743,513	3,743,513	0			
					事業利益	25年度分								
						受託		0	税率	0.180	法人税：400万円以下の場合			
						講習会		121,190		0.123	国分寺市法人住民税（*法人税）			
						合計		121,190		0.050	東京都法人都民税（*法人税）			
										0.027	東京都法人事業税			
										0.81	東京都所得割に係る法人特別税（*事業税）			
										0.10	復興税			

第 3 号議案

本会の行動規範を以下のように制定したい。

平成 24 年 12 月 18 日

一般社団法人日本コンクリート診断士会行動規範（案）

本会員は，日本コンクリート工学会の定めたコンクリート診断士倫理規定を遵守し，コンクリート構造物の信頼性を高め，社会基盤の整備に寄与することを念頭に置き行動するものとする。また，その使命，社会的地位および職責を自覚し，コンクリート構造物の診断技術の研鑽に励み，つねに中立・公正を心がけ，専門技術者としての自負を持ち，本行動規範の実践に努め行動する。

（品位の保持）

1．本会員は，つねに品位の保持に努め，強い責任感をもって職務を遂行する。

（名称の表示）

2．本会の正会員は，診断行為を実施する際，「コンクリート診断士」であることを表示する。

（信用失墜行為の禁止）

3．本会員は，改ざん，ねつ造，偽造，偽装など当会の信用を失墜する行為をしない。

（守秘義務）

4．本会員は，業務で知りえた情報を，依頼者の許可なしに外部に漏らす，あるいは，他の目的に使用するなどの行為をしない。

（技術の研鑽）

5．本会員は，つねに専門技術を研鑽し，その向上を図る。

（中立・公正の堅持）

6．本会員は，診断業務を行うにあたり，利害関係にとらわれることなく，中立・公正を堅持する。

7．本会員は，専門的知識，技術，経験を踏まえ，総合的見地から診断を遂行する。

（報酬）

8．本会員は，業務の依頼者に対して正当な報酬を請求する。

（明確な契約）

9．本会員は，業務を受託するにあたり，業務開始前に依頼者に対し自己の立場，業務範囲などを明確に表明して契約を結び，当該業務遂行上両者間で紛争が生じないように努める。

（公正，自由な競争）

10．本会員は，公正かつ自由な競争の維持に努める。

（診断士相互の信頼）

11．本会員は，全てのコンクリート診断士と相互に信頼し合い，相手の立場を尊重し，他のコンクリート診断士の名誉を傷つけ，あるいは業務を妨げるようなことはしない。

（他分野の専門家との連携）

12．本会員は，業務に必要な場合は，進んで他の専門家，あるいは技術者と連携することに努める。

（人材の育成）

13．本会員は，自己の人格，知識，および経験を活用して人材の育成に努め，それらの人々の専門的能力を向上させるための支援を行う。

以上

参考資料：JCI　コンクリート診断士　倫理規定

コンクリート診断士　倫理規定

資格の定義（制度規則に基づく）

コンクリートおよび鉄筋等の診断における計画，調査・測定，管理，指導および判定，並びにそれらの品質劣化に関する予測および対策等を実施する能力のある技術者

前　文

日本コンクリート工学会が認証するコンクリート診断士は，コンクリートおよび鉄筋等の診断における計画，調査・測定，管理，指導および判定，並びにそれらの品質劣化に関する予測および対策等を実施する能力のある技術者としての自覚と誇りを持ち，我が国の国土の保全，社会資本の整備・充実，公共の福祉，人々の豊かさ・快適さを念頭におき，安全，安心かつ持続可能な社会の構築を目指し，日頃からコンクリート診断士としての使命と責任を自覚して，自らの専門とする技術と知識を習得し，良識と品位ある行動を通じてこれらの研鑽と向上に努めなければならない。

1. 品位の保持

コンクリート診断士は，責任感と誠意をもって常にコンクリート診断士としての品位の保持に努める。

2. 社会への貢献

コンクリート診断士は，自らの専門とする技術と知識の習得に努め，安全，安心かつ持続可能な社会の構築を目指し，その実現のために貢献する。

3. 法令・規則の遵守

コンクリート診断士は，自らの専門とする業務に関連する法令・規則をよく理解し，これらを遵守した良識ある行動を心掛ける。

4. 誠実な業務遂行

コンクリート診断士は，コンクリートおよび鉄筋等の診断における計画，調査・測定，管理，指導および判定，並びにそれらの品質劣化に関する予測および対策などの技術的業務について，自らの良心に従って常に誠実にこれを遂行する。

5. 守秘義務の遵守

コンクリート診断士は，業務上知り得た守秘すべき事項について，これを他に漏えいまたは盗用しない。

6. 中立公正普遍の堅持

コンクリート診断士は，関わる業務の性質により，中立公正を堅持し，普遍な態度を保つとともに，不当な対価を直接または間接に与え，求め，または受け取らない。

7. 公平の堅持

コンクリート診断士は，人種，宗教，職業，性，年齢などの個人の属性によって差別することなく公平に対応し，個人の自由と人格とを尊重する。

8. 自己の研鑽

コンクリート診断士は，常に自らの専門とする技術情報の収集や他者との交流・意見交換により自己の研鑽に努める。

9. 発展普及への貢献

コンクリート診断士は，自己の研鑽により専門的な能力の向上に励み，積極的にその成果を学会等に公表して，我が国のコンクリートおよび鉄筋等の診断における計画，調査・測定，管理，指導および判定，並びにそれらの品質劣化に関する予測および対策などに関する技術の発展，普及に貢献する。

10. 人材の育成

コンクリート診断士は，我が国の将来の高度なコンクリートの製造，施工，試験，検査および管理などに関わる人材の育成に努め，それらの人々の専門的能力の向上のための支援を行う。

11. 伝統の尊重と継承

コンクリート診断士は，我が国の固有な文化に根ざした尊重すべき高度なコンクリートの製造，施工，試験，検査および管理などに関わる技術を継承する。

12. 国際的な貢献

コンクリート診断士は，自らの専門とする技術を通じて国際交流を進展させ，相互の文化を深く理解し，人類の福利高揚を図る。

13. 環境への配慮

コンクリート診断士は，自らの専門とする技術を十分に理解し，安全，安心かつ持続可能な社会の構築のために自然環境の保全・保護および周辺環境との調和・共生のために最善を尽くす。

報告(2)会員数等報告

会員数（25年3月31日）

No.	名　　称	学術	正(法)	賛(法)	正	賛助	合計
1	福井県コンクリート診断士会	0			81	2	83
2	鳥取県コンクリート診断士会	2			24	0	26
3	島根県コンクリート診断士会	1			63	0	64
4	東京コンクリート診断士会	2	13	7	154	6	182
5	石川県コンクリート診断士会	0			67	5	72
6	NPO法人　大分県コンクリート診断士会	1	1	0	60	0	62
7	青森県コンクリート診断士会	2	1	0	34	0	37
8	静岡コンクリート診断士会	0			44	0	44
9	京滋コンクリート診断士会	0	2	0	13	1	16
10	高知県コンクリート診断士会	2			23	0	25
11	新潟県コンクリート診断士会	2			76	4	82
12	長野県コンクリート診断士会	2	2	1	29	15	49
13	北海道コンクリート診断士会	0	3	1	100	12	116
14	東海コンクリート診断士会	0	1	3	35	6	45
15	広島県コンクリート診断士会	2	0	0	69	0	71
16	直接入会会員		1		9	1	11
	合計	16	24	12	881	52	985

No.	法人会員R	会員数	法人登録会員		
			正会員	賛助	
1	ランクSA	0			
2	ランクA	12	10	7	
3	ランクB	9	5	2	
4	ランクC	42	8	4	
	合計	63	23	13	36名

報告(3)　24 年度サステナビリティ委員会・サステナビリティフォーラム活動報告

24 年度のサステナビリティフォーラムの活動の概要（委員会開催月日+主な議題）を以下に示す。

第 1 回　2012 年 5 月 22 日

①自己紹介

②コンクリートサステナビリティ宣言について

③サステナビリティフォーラムの活動について（資料 1）

④ホームページについて

第 2 回　2012 年 5 月 22 日

①前回議事録確認

②Concrete Joint Sustainability Initiative について

③コンクリートの歴史について

④セメント協会，鉄鋼スラグ協会，フライアッシュ協会，日本コンクリート診断士会，コンクリート製品協会のサステナビリティに関する取り組み状況について

第 3 回　2012 年 10 月 5 日

①前回議事録確認

②サステナビリティフォーラム・ホームページについて

③資料 3－2 の 3 の整理の仕方について

④石炭灰～セメントについて

⑤資料 2－2 の 5（ベンチマークと将来）の具体的な記述内容について

第 4 回　2012 年 12 月 6 日

①前回議事録確認

②サステナビリティフォーラム・ホームページについて

③コンクリートの歴史について

④社会資本の現状と動向について

⑤コンクリート用化学混和剤について

⑥コンクリート製品について

⑦フライアッシュ関係の取り組みについて

第 5 回　2013 年 3 月 14 日

①新規メンバー

②前回議事録確認

③安全･安心の評価指標について

④セメント産業における CO_2 排出削減について

⑤高炉スラグ製品について

⑥コンクリート製品について

⑦社会資本の長寿命化について

⑧化学混和剤について

フォーラムの構成：委員　8 名，オブザーバ　1 名

資料1　サステナビリティフォーラム

１．活動目的

コンクリートサステナビリティ宣言の基本的方向を認識して，コンクリートセクターの社会的役割を果たすために，その現状を客観的に把握するとともに，各組織の将来に向けたサステナビリティ戦略及び海外の事例等を調査研究し，コンクリートの価値を社会へ分かり易い形で発信する。また，業界内におけるサステナビリティ認識の向上を図るための啓蒙活動も合わせて行う。

２．活動計画

（１）コンクリートの役割と現状についての整理とコンクリートの価値の再評価

コンクリート技術の発展の歴史と現代におけるコンクリートの役割について客観的に整理する。その上で，コンクリートの強みと弱みを踏まえたその価値の再評価を行う。

（２）各組織のサステナビリティに関する活動の現状の整理

最近では，多くの企業及び業界団体が，CSRの観点で自らの活動の社会的責任を明らかにすることが増えている。各業界でのこうした活動の現状を把握する。

（３）コンクリートセクター各組織のサステナビリティ戦略の調査研究

各組織の将来に向けたサステナビリティ戦略に関する情報を収集し調査研究を行う。

（４）国外のサステナビリティ活動に関する情報収集

サステナビリティに関する活動は，各国で急速に活発化している。例えば，British Precastは，Precast Sector Sustainability Charterを定め，会員企業の活動をよりsustainableなものにするよう求めると同時に，業界としての具体的な目標を設定している。フォーラムでは，こうした情報を収集・整理する。

（５）サステナビリティに関する調査研究

サステナビリティに関する考え方は，社会・経済の変化とともに常に進化するものである。したがって，これらの動向把握と，コンクリートセクターの視点での新たな考え方の創造が極めて重要であり，そのための調査・研究を行う。

（６）フォーラムセミナー・講演会の実施

フォーラムとしての活動の成果をセミナーや講演会の形で社会に発信する。その対象は業界向けと一般の２つが考えられる。また，フォーラムとして様々な形でメディアに情報を発信する。

（７）活動をフォーラムホームページで発信する。

フォーラム活動のすべてをホームページで発信する。

以　上

(2012 年 12 月 18 日　案作成)

報告（１）

各地区コンクリート診断士会活動報告と計画

2013. 5. 28

会　の　名　称 （地域）	設立年月日 会員数（H25.3） （個人）：　名 （法人）：　社	平　成　24　年　度　活　　動　　報　　告	平　成　25　年　度　活　　動　　計　　画
福井県ｺﾝｸﾘｰﾄ診断士会 （福井県）	H16.3. 26設立 会員数（H25.3） （個人）：89名 （賛助法人）：19社 （賛助個人）：3名	・研修会 計6回の開催（JCI中部支部との共催ﾌｫｰﾗﾑ 1回、現場見学会 2回、座学形式のセミナー 3回） ・橋梁長寿命化修繕計画策定委員会への委員派遣 （小浜市、勝山市、あわら市、越前市、越前町、おおい町の6委員会） ・福井県内の県市町自治体職員向け研修会への講師の派遣 計2回（現場実習 1回、座学形式のｾﾐﾅｰ 1回） ・コンクリート診断士受験対策セミナー（福井県主催）への講師の派遣（計2回）、後援 ・フクイ建設技術フェアへのブースの出展 ・「コンクリート火災後マニュアル（福井県土木部）」の監修、制定	・研修会の開催（6回程度の開催予定） ・福井県コンクリート診断士会 設立10周年記念事業の開催 ・橋梁長寿命化修繕計画策定委員会への委員派遣 （坂井市、池田町、南越前町の3委員会） ・福井県内の県市町自治体職員向け研修会への協力、講師の派遣 ・コンクリート診断士受験対策セミナーの後援、講師の派遣 ・フクイ建設技術フェアへのブースの出展
鳥取県ｺﾝｸﾘｰﾄ診断士会 （鳥取県）	H17.5.25設立 会員数（H25.3） （個人）：　24名 （法人）：　12社	①第7回通常総会（H24. 6. 6）、②藤村鳥大名誉教授特別講演（H24. 6. 6）、③長寿命化に供する補修技術研修会（H24. 10. 31）、④山陰両県コンクリート診断士会研修会、木村上席基調講演（H25.2.23）、⑤現場研修会（H24. 4. 16）、⑥役員会（計4回）、⑦広報活動[県へ要望書]（H24. 6. 26）、⑧コンクリートひび割れ制御等検討委員会派遣（計2回）、⑨コンクリート構造物劣化度等調査のアドバイス[県からの依頼]（計2回)、⑩県測量等業務特記仕様書作成要領の一部改訂（コンクリート診断士に関する記載を追加）	①第8回通常総会（H25. 5. 31予定）、同日 県道路企画課長による講演、②コンクリート診断技術研修会1回、③講演会(1回)、④現場研修会1回（10月頃予定）、⑤役員会（4回）、⑥技術部会(2回）、⑦広報活動（H25.6、7月）、⑧県との意見交換会（1回）、⑨発注者支援（2回程度）、⑩コンクリートひび割れ制御等検討委員会派遣（2回）
島根県ｺﾝｸﾘｰﾄ診断士会 （島根県）	H17.6設立 個人：64名 法人：22社	①平成24年度総会（H24.6.23）②診断士試験受験準備講習会（H24.6.22）③コンクリート診断技術講習会（H24.9.13）④技術研修会（H24.11.30）⑤現場見学会（H24.6.28）⑥現場見学会（H24.12.1）⑦新春例会兼山陰両県ｺﾝｸﾘｰﾄ診断士会技術研修会（H25.2.23）⑧理事会（H24.7.14）（H24.10.13）（H25.2.23）計3回⑨土木学会全国大会研究発表（H24.9.7）⑩土木学会中国支部島根会研究発表（H25.1.11）	①平成24年度総会（H25.6.15）②診断士試験受験準備講習会（未定）③コンクリート診断技術講習会（未定）④技術研修会（未定）⑤現場見学会（未定）⑥新春例会⑦理事会（未定）計3回⑧土木学会全国大会研究発表（未定）
東京コンクリート診断士会 （関東）	H17. 11. 11設立 個人：１５１名	①第9回通常総会（H24. 5. 29 ）、②技術セミナー（第13回：H24.9.23、参加者52名、第14回：H25.3. 7、参加者52名）、③業務体験発表会（H25.1. 29）、④静岡県内現場見学会（H24. 11.23参加者30名）、⑤コンクリート診断士試験受験対策直前講座（H24.5. 12. 13日参加者18名）、⑥役員会（H24. 5、7、9、12、H25. 1、3　計6回）、⑦広報部会（HP更新、⑧技術部会（東工大との共同研究）	①第10回通常総会（H25.5. 28）、②技術セミナー（7月末、11月頃の２回予定）、③現場見学会（9月中旬頃筑波土木研究所等予定）、④診断士試験対策講習会（5月11、12. 6月22日の２回、⑤役員会6回程度、⑦技術部会活動（技術情報収集）、⑧広報活動（HPの充実）
石川県ｺﾝｸﾘｰﾄ診断士会 （石川県）	H18.6設立 会員数(H24.8) 個人：65名 法人：8社	①第6回通常総会（H24. 6. 22） ②特別講演会（H24. 6. 22）「最大クラスの津波想定と石川県の地震津波対策」宮島昌克教授（金沢大学） ③現場研修会（H24. 10. 26）橋りょう補修工事現場見学、北都鉄工工場見学 ④技術セミナー（H24. 11. 27）「現場技術者のためのコンクリート塩害対策ノート」青山實伸氏（中日本ﾊｲｳｪｲ・ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ名古屋 金沢支店）、同社コンクリート試験室見学 ⑤技術セミナー（H25. 3. 1）会員による診断事例発表会	①第7回通常総会および特別講演会（H25.5.24予定） ②現場研修会（H25.4.23開催） ③現場研修会（H25.9月頃予定） ④技術セミナー（技術講習会）（H25.7月頃予定） ⑤技術セミナー（事例発表会）（H25.11月頃予定）
NPO法人 大分県ｺﾝｸﾘｰﾄ診断士会	H18.8.16日設立 会員数（H25.3） 個人：年月日59名 法人：　1社	①第4回 受験対策通信講座:H24.5～H24.7 受講者9名、　②第6回 受験対策講座:H24.7.8 受講者9名、 ③第7回 通常総会：H24.6.1、　④第12回 技術講演会：H24.6.1（会員限定）参加者43名、　⑤臨時技術講習会　H24.9.5（一般公開）参加者125名、　⑥第13回 技術講演会（一般公開）：H24.10.12 参加者186名、 ⑦第4回 現場見学会　（耐震補強工事）（一般公開）　H24.12.7　参加者17名、 ⑧理事会：計7回、　⑨会員交流会：計4回、　⑩調査診断：報告書9件	①第5回 受験対策通信講座:H24.5～H24.7 受講者10名予定、②第7回 受験対策講座:H24.7.7 受講者10名予定、③第8回 通常総会：H24.6.6、④第14回 技術講演会：H24.6.6（会員限定）参加者50名予定、⑤第15回 技術講演会（一般公開）：H24.10頃 参加者250名予定、⑥第5回 現場見学会（ 耐震補強工事など）（一般公開）H24.10頃　参加者30名予定、 ⑦理事会：計6回程度、⑧会員交流会：計4回程度、⑨調査診断：報告書5件程度

青森県ｺﾝｸﾘｰﾄ診断士会 （青森県）	Ｈ１８．９設立 学術：２名 個人：３４名 （法人・個人：１名）	①第７回通常総会（H24. 5. 7） ②特別講演（H24. 5. 7）「東日本大震災で被災した構造物の維持管理状況」八戸工業大学・阿波准教授 ③ＪＣＩ東北支部主催「ｺﾝｸﾘｰﾄ診断士の技術研鑽のための勉強会」（H24. 10. 19　秋田市）への協力 ④津軽地区診断士勉強会（H23.12.1）参加会員１１名 ⑤青い森の橋ネットワーク全体会議（H25. 2. 14）参加 ⑥役員会（計2回開催）	①第8回通常総会（H24. 5予定） ②特別講演（H24. 5予定） ③JCI東北支部勉強会への協力 ④津軽地区診断士勉強会（H23.12予定） ⑤役員会（2回予定）
静岡コンクリート診断士会　　　（静岡県）	H18.12.16設立 個人：48名 法人：13社	①県監理技術センター講師派遣２名（H24. 5.29）、②ＳＣＤ総会（H24. 6. 8）、③第１回技術研修会（H24. 6. 8）、④診断士受験対策講座（H24. 6. 12・13）、⑤ＳＣＤ現場見学会（H24. 7. 7）、⑥県東部農林研修会（H24. 9. 12）、⑦県西部農林研修会(H24.10.18)、⑧ＴＤＣ合同見学会(H24.11.22・23)、⑨第２回技術研修会(H24.11.30) ⑩役員会（H24年度．計６回）、	①診断士受験対策講座（H25. 5.14・15）、②県監理技術センター講師派遣２名（H25. 5.16）、③ＳＣＤ総会（H25. 6.14）、④第１回技術研修会（H24. 6. 14）、⑤ＳＣＤ現場見学会（H25. 9 頃予定）、⑥第２回技術研修会（H25.10 頃予定）、⑦役員会（H25年度．計６回予定）、
高知県ｺﾝｸﾘｰﾄ診断士会 （高知県）	H20.8.1設立 会員数(個人)：24名 (H25 4.30)	① 第5回通常総会（H24.6.16）出席者19名（委任状含む） ② 第3回ｺﾝｸﾘｰﾄ技術研修会（H24.9.7）参加者160名研修会　受講対象者は県内の土木建設業の土木施工管理技士が対象CPDS4単位認定 「東京ｽｶｲﾂﾘｰの建設概要とｺﾝｸﾘｰﾄ技術」：㈱大林組　主任研究員　神代泰道 「ﾏｽｺﾝｸﾘｰﾄのひび割れ抑制対策」：徳山高専　教授　田村隆弘 「下水道施設の現状調査と劣化ﾒｶﾆｽﾞﾑ」：日本遂行設計㈱高知事務所　技師長　曽我英介（当会員） 「現場打ちｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の検査」：高知県土木部建設検査課　技査　川崎聡明 ③ 現場研修会　掩体壕(えんたいごう)（高知海軍航空隊により1949年に作られた鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ製格納庫）の補修状況（H.25.3.8） ④ 役員会（H24.4～H25.3.31 計12回開催） ⑤ 広報活動（通年を通じて新規参入会員の誘致）	①第6回通常総会（H25.6.22予定） ②第4回ｺﾝｸﾘｰﾄ技術研修会（H25.9月中の予定） ③ｺﾝｸﾘｰﾄ診断士受験対策講座：講師　島 弘、横井 克則（当会顧問）、橋本 親典（徳島大学 大学院教授）(H25.5.18～19）受講者32名（うち受験対象者22名） ④役員会（随時） ⑤広報活動（新規有資格者の入会誘致） ⑥補修・補強現場研修会（時期は未定）
京滋ｺﾝｸﾘｰﾄ診断士会 【京都府、滋賀県)	H20.8.22 設立 個人：85名 法人：16社	本会の会計年度は2012.10.1～2013.9.30までのため完了報告は出来ません。今期は研修会3回、現地見学会1回を計画し、内、研修会はH24年10月23日、現地見学会はH25年4月23日に完了した。	左記により未定
新潟県ｺﾝｸﾘｰﾄ診断士会 （新潟県）	H20.10.31設立 個人：101名 法人：11団体	①第6回通常総会（H24.7.5）、②特別講演（H24.7.5）、③技術セミナー（H25.2.4）、④診断士普及講習会（H24.5.17）、　⑤外部研修会への講師派遣（H24.11.5～6）、⑥現場見学会（H24.9.25）、 ⑦役員・幹事会（H24.4.27他計6回）、⑧技術部会（H24.5.15他計4回）、⑨広報活動（随時）	①第7回通常総会（H25.7.4予定）、②シンポジウム（テーマ：インフラの老朽化を考える）（H25.7.4予定）、③講演会1回（H25.11頃予定）、④診断士普及講習会2回、⑤現場見学会1回（H25.12頃予定）、⑥技術セミナー1回（H26.2頃予定）、⑦役員・幹事会、⑧技術部会、⑨広報活動
北海道ｺﾝｸﾘｰﾄ診断士会 （北海道）	H21. 1. 30設立 会員数（H25.3) 個人：116名 法人：25社	①第4回通常総会（H24.2.71）、②特別講演（H24.2.71）、③診断士普及講習会（H24.3.27）、④第1回コンクリート診断技術研修会（H24.6.15）、⑤第2回コンクリート診断技術研修会（H24.7.28）、⑥3回コンクリート診断技術研修会（H24.11.9）、⑦役員会（H24.4.19、H25.3.6）、⑧技術部会（H24.6.14、H24.12.7）、⑨広報活動（入会促進活動、外部講師派遣、JCIとの連携）	①第5回通常総会（H25.4.12）、②コンクリート診断技術研修会4回（H25.6・7・8・11予定）、③特別講演会1回（H25.4.12）、④診断士普及講習会1回（H25.5予定）、⑤現場研修会1回（H25.10予定）、⑥役員会、⑦技術部会、⑧広報活動
東海ｺﾝｸﾘｰﾄ診断士会 （愛知県岐阜県三重県）	H22.6.18設立 個人：60名 法人：4社	①第3回東海コンクリート診断士会通常総会（H24.5.25）、②第2回東海コンクリート診断士会研修会（H24.7.24）、③東海コンクリート診断士会・MEの会　合同研修会（H24.10.1）、④東海コンクリート診断士会　幹事会（H24.12.13）、⑤東海コンクリート診断士会　幹事会（H25.3.13）	①第4回東海コンクリート診断士会通常総会（H25.5.31予定）、②第4回東海コンクリート診断士会　研修会（H25.7.12予定）、③第5回東海コンクリート診断士会　研修会（H25.10頃予定）、④東海コンクリート診断士会　幹事会（H25.12頃予定）、⑤東海コンクリート診断士会　幹事会（H26.3頃予定）
長野県ｺﾝｸﾘｰﾄ診断士会 （長野県）	H22.8.21設立 個人：55名	①第3回通常総会（H24. 6. 16）、②特別講演（H24. 6. 16） ⑧役員会（H24. 4. 7、H24. 6. 16、計2回）⑧広報活動(ホームページ)	①第4回通常総会（H26. 6. 15予定）、②コンクリート診断技術研修会1回（総会記念講演予定）⑥役員会(2回開催予定)⑧広報活動(ホームページ)
広島県ｺﾝｸﾘｰﾄ診断士会 (広島県)	H23.7.22設立 会員数 正会員(個人)：74名 賛助会員(法人)：19社	①第2回通常総会（H24.7.11）、②特別講演（H24.7. 11）十河広島工業大学教授「東日本大震災から得た教訓～震災から1年経過して～」、③診断士普及講習会：講師派遣　広島県測量設計業協会主催　コンクリート構造物の維持管理講習会（H24. 9. 25）、④現場研修会（H24. 4. 26）「ASR･塩害の複合劣化の現地調査見学及び診断検討会」、広島県東部港湾荷役施設、⑤役員会（H24. 隔月計６回）、⑥技術研修会（H24定例サロン　隔月計５回）、⑦その他：座談会　「中国地方のコンクリート構造物補修技術の課題と展望」　業界紙「中建日報」H25.1.1号掲載	①第3回通常総会（H25.6.28予定）、②技術研修会5回（隔月予定）、③講演会１回（第3回通常総会時予定）、④診断士普及講習会：講師派遣　広島県測量設計業協会主催　コンクリート構造物の維持管理講習会（H25.5.28）、⑤現場研修会1回（6月頃予定）、⑥役員会　隔月6回予定

一般社団法人日本コンクリート診断士会　理事会名簿

2013.5.28

	氏　　名	役　　職	地区診断士会役職
理事 会長	林　　静雄	JCD 会長	
理事	小野　　定	JCD 副会長	東京コンクリート診断士会会長
理事	佐藤　嘉昭	JCD 副会長	NPO 法人大分県コンクリート診断士会 理事長
理事	田澤　雄二郎	企画部会長	東京コンクリート診断士会副会長
理事	石川　裕夏	企画部会副部会長	福井県コンクリート診断士会会長
理事	奥田　由法	技術部会長	石川県コンクリート診断士会相談役
理事	有本　尚巳	技術部会副部会長	鳥取県コンクリート診断士会会長
理事	奈良　裕	広報部会部会長	青森県コンクリート診断士会会長
理事	長谷川　光弘	広報部会副部会長	京滋コンクリート診断士会会長
理事	名倉　昭三	会員担当	静岡コンクリート診断士会会長
理事	井田　豊	会計担当	島根県コンクリート診断士会会長
理事	日堂　俊之	会員担当	長野県コンクリート診断士会会長
理事	原田　隆敏	会員担当	高知県コンクリート診断士会会長
理事	竹内　祥一	会計担当	東海コンクリート診断士会会長
理事	毎田　敏郎	事務局長	東京コンクリート診断士会事務局次長
監事	伊藤　司郎		新潟県コンクリート診断士会副会長
監事	上原　泰正		北海道コンクリート診断士会会長